

明見保育所の

移転新築が完了

明見保育所の移転新築工事がこのほど完了し、落成式が行われました。

これは、建物が老朽化したことにより、大蔵省資金運用部資金年金積立金の融資を受けて昨年十一月から工事が行われていたもので、三月十日にミロク製作所への進入路沿いに完成しました。

本造平屋建て、建築面積四〇二・四四平方メートル、延べ床面積一九九・

三八平方メートル、保育室三、遊戯室一などで、建築費は四千九百七十七万円です。

三月十三日には保護者会が中心となって記念植樹やもち投げを行い、落成を祝いました。



移転新築された明見保育所

陸の玄関根曳峠を一斉清掃 地元住民など70人が参加

観光シーズンを控えて南国市の陸の玄関口根曳峠をきれいにしようと、三月九日に地元の住民や県、市の職員など約七十



人が外山、成合の国道三二号線沿いを清掃しました。

参加者は午後一時三十分には国見山石灰工業の積載量測定所に集合し、一斉に清掃を開始しましたが、国道沿いは空き缶などの不法投棄が多く、特に退避所はまるでごみ捨て場。「不法投棄禁止」の看板が埋もれていました。また、路肩の草の下は一面ごみの山、あまりのひどさに参加者はあきれ果てた様子でした。約三時間の清掃の結



地元の人三十人余りも参加して国道沿いを清掃(成合)

退避所はまるでごみ捨て場

母子父子家庭の新入児童 中卒者激励会

小田義典君が記念講演

母子父子家庭新入児童中卒者激励会が三月十三日に市役所大会議室で関係者約五十人が出席して開かれました。

これは、南国市母子家庭連合会(久万富士会長)が主催して、



福祉事務所長が一人一人に記念品を贈呈

その後、バラグアイ出身で高知農業高校三年の小田義典君が「南米に夢をかけて」と題して講演。小田君は「海外に夢をかける」という作文で高校一年のときに文部大臣賞を受賞しており、将来は南米で農業をしたいと夢を語っていました。

果回集されたごみは約三十ト。ほとんどが空き缶でしたが、なかには紙おむつや建築廃材も。国民休暇県にふさわしいとは言いかねる状態でした。

そのほか、南国警察署の手で不法投棄物の捜査も実施されました。調査して投棄した人を呼び出すなど、今後徹底して対応していく方針です。

母子父子家庭の小学校新入児と中学校卒業生を対象に行っているもので、今年の新入児は三十人、中卒生は八十六人です。